

2660地区

2024年4月20日

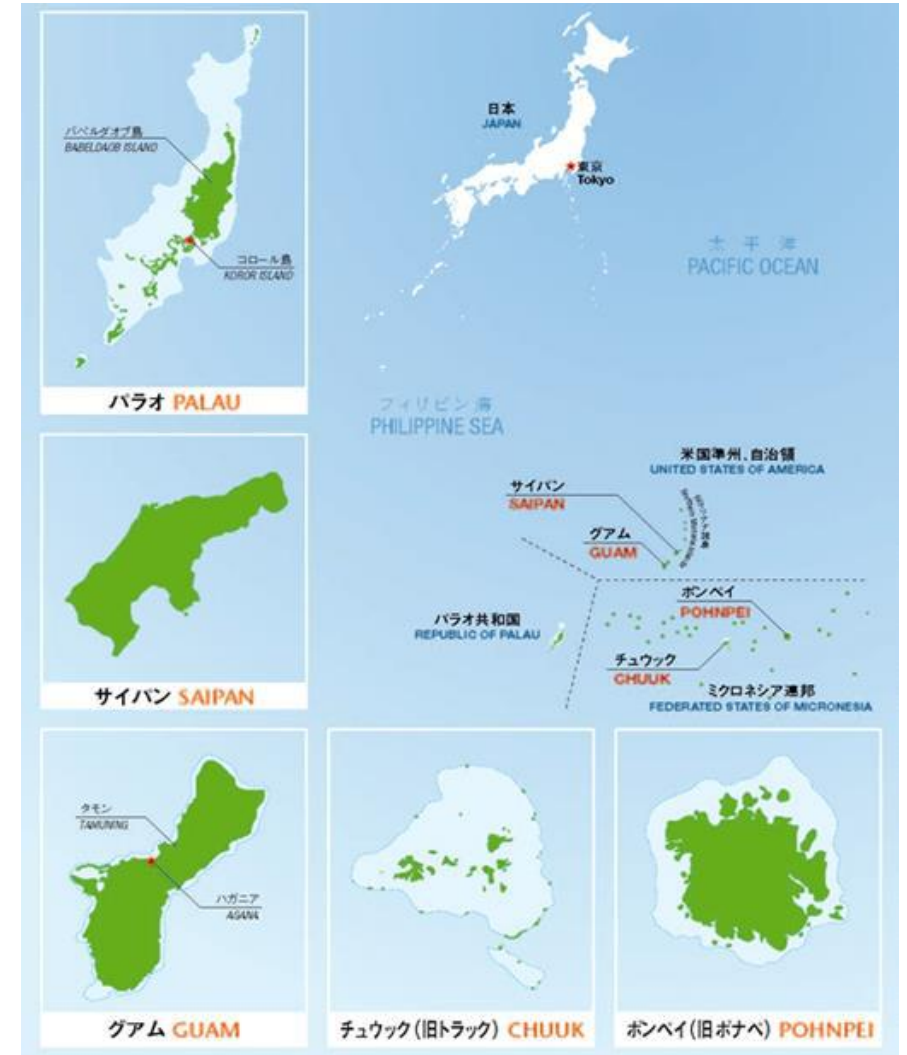
地区研修・協議会
「ロータリーの多様性」



2750地区 2018-19年度ガバナー
東京広尾ロータリークラブ
服部陽子

国際ロータリー 2750地区

東京都の南半分と海外のロータリークラブ
 クラブ数98 会員数約4500



2750地区

パシフィック・ベースン・グループ

グアム・サイパン・パラオ・ポンペイ・チューク

10年に一度グアムで地区大会を開催





2024 – 25年度

ステファニーアーチックRI会長



ロータリーのマジック the Magic of Rotary



大橋秀典ガバナー

ロータリーの「ビジョン声明」

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を
取り合って行動する世界を目指しています。

Vision Statement

Together, we see a world where people unite
and take action to create lasting change –
across the globe, in our communities, and in
ourselves.

GROW ROTARY

わたしたちは どのようにロータリーを育てるのか。



会員基盤の強化

入会者の数と退会者の数がほぼ同じ、時には退会者の数が上回るというのが現状。

会員増強は会員増強委員会だけの仕事
でしょうか？



会員が求めるクラブにおける体験



例会の
楽しみ

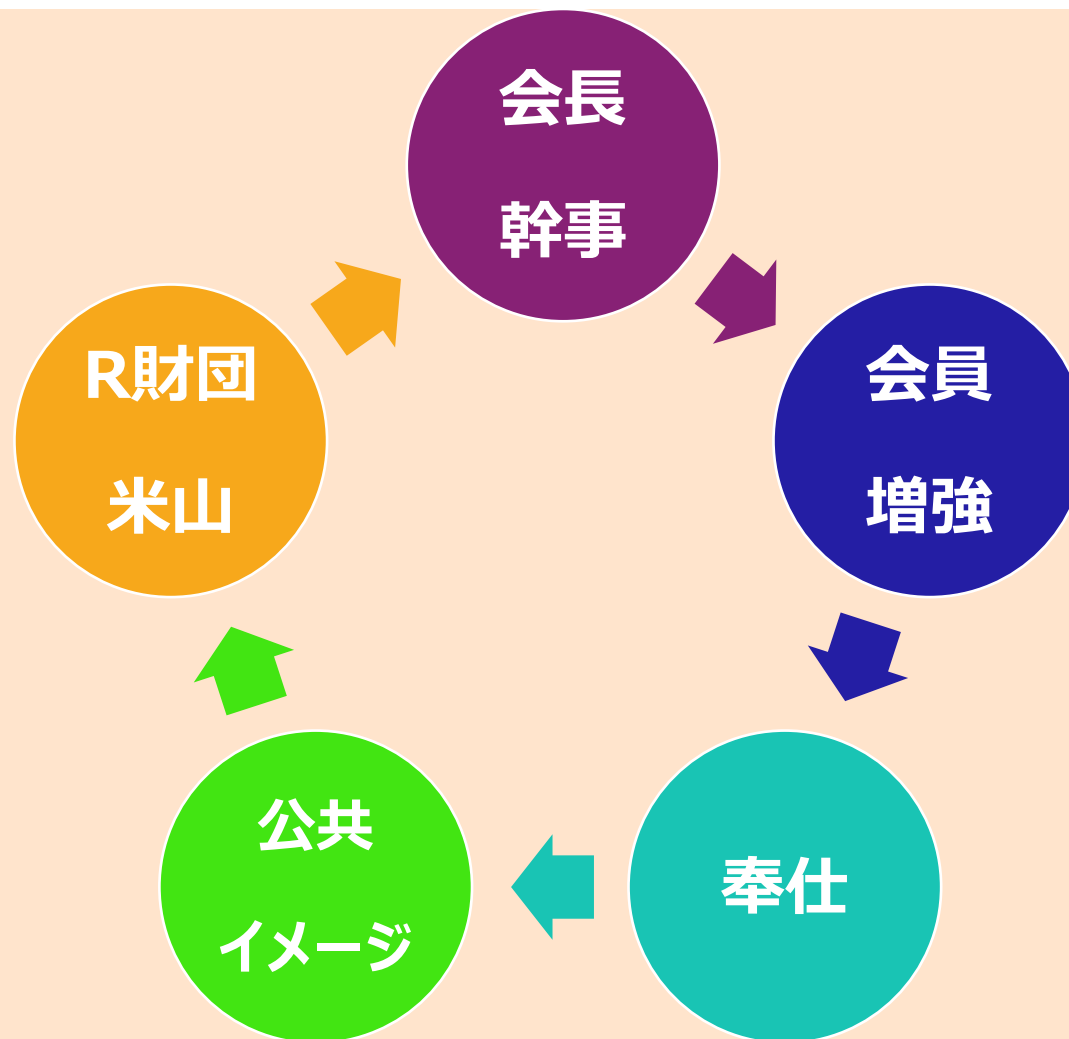
有意義な奉仕

リーダーへの
信頼

人の繋がり

個人の成長の
機会

会長・幹事・委員会の総合力



多様性にフォーカスした2つの方向性

- ◎ **新しいスタイルの多様なクラブを拡大する**
 - ・これまでのスタイルのクラブでは入会が難しい人も可能に
 - ・若い世代のニーズにあったクラブ環境のクラブ
- ◎ **既存のクラブに多様性豊かな（インクルーシブな）文化を育てる**
 - ・多様な会員がひとつの仲間となり、共に活動できる
 - ・会員がクラブで居心地よく満足して過ごせる場にする

世界でよいことをしたいと願うすべての人が参加できる

ゴードン R. マッキナリー RI会長

「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法で、どこでも参加できるロータリーとなることです。」



クラブの種類とモデル

2024国際協議会ワークブック

クラブの種類

- ◎ ロータリークラブ
- ◎ ローターアクトクラブ
- ◎ 衛星クラブ



クラブのモデル	説明	対象者
従来型クラブ	伝統的な例会（卓話や食事）を開き、会員が重んじる伝統的慣習を実践しているクラブ。会場費と食事費がかかるため、通常、クラブ会費が他よりも高額となる	食事の席での交流、卓話を通じた学び、地域社会への奉仕に関心がある人
パスポートクラブ	会員が自分の所属クラブで毎年一定数の例会に出席する限り、ほかのクラブの例会に頻繁に出席することを認めるクラブ	出張や旅行が多い人、さまざまなクラブ体験や多くの人との出会いを楽しむ人
法人クラブ	会員（またはその多く）が同じ職場で働いているクラブ	地域社会に貢献するために一緒に活動したいと考える、同じ企業や団体の社員／職員
活動分野に基づくクラブ	会員が特定の活動分野に情熱を注ぎ、その分野の奉仕活動に取り組んでいるクラブ	特定の問題に取り組むためにつながりを求めている人
学友中心のクラブ	大半の会員（または大半の創立会員）がロータリープログラムの元参加者（学友）または元ローターアクターや元ロータリアンであるクラブ	ロータリーに参加したことのある人
関心に基づくクラブ	特定の関心や趣味に基づいて活動するクラブ	同じ関心（会員の専門スキル開発など）をもつ人たちと一緒に活動したい人
国際的なクラブ	海外駐在者が会員となっているクラブ、例会が開かれる国の言語とは違う言語を共通語とするクラブ、複数国の会員から成るオンラインのクラブなど	共通語を使って繋がりたいと考える海外駐在者、世界中の人と繋がりたいと考える人、クラブ例会で国際交流をしたいと考える人

活動分野に基づくクラブ Cause Based Club

東京イマジンジョイナス・ロータリークラブ 2022年8月30日創立

RC of Tokyo Imagine Join us

「子供の支援」で集まった人たちで新クラブ
フードパントリー・子供食堂・サマーキャンプ
参加者の基盤を広げて奉仕活動 ⇒
新会員の入会につなげる



今後の課題

- ◎ **勉強会の開催**：特定の奉仕分野に興味を持って入会した会員たちにロータリークラブの他の大切な面を知らせていく。
- ◎ **ロータリーの行事への参加**：地区の行事、グループ協議会への参加を促す。

国際的なクラブ

International Club

東京広尾ロータリークラブ

RC of Tokyo Hiroo

日本語を解さない外国人が活躍できるクラブ

海外からのビジターを受け入れられるクラブ

36名（男性18 女性18）（日本人27 外国人9名）

平均年齢：56歳（最年少26歳、最年長99歳）

2000年12月7日創立



年会費・例会の工夫

会員の待遇 年会費10万円＋例会（1回6,000円） 通常 30万円

- ・遠隔地に居住している会員
- ・障がいを持っている会員
- ・80歳以上の会員



例会の開催方法

- ・ハイブリッド オンライン参加の会員から「一言コーナー」
- ・年に2～3回 全員オンライン

短所が長所に ー基本に戻ってー

2か国語を使うクラブ

4年間で、20人のクラブから36人のクラブに増加。

- ・委員会の開催
- ・委員会のコラボレーション



新しい革袋と古い革袋



変化の風が吹く時、
防壁を立てる人も
あれば、
風車を作る人もある

When the winds of change blow,
some people build walls
and others build windmills.



今、変化の時。その変化を拒むものは・・・

長い年月をかけて培ってきた大切なものを失いはしないだろうか？
変化ではなく、別ものになってしまうのではないだろうか？

大事なものを確認する、守り通す。

大きな変化に向けて羽ばたく時こそ、その前になくしてはならないものをしっかりと確認することが大切。そうでないと、羽ばたきが小さくなり思い切って大きく羽ばたくことができない。

変えてはならないもの

ロータリーの目的



ロータリーの目的は奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
具体的には次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を實踐すること：
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

変えてはならないもの 「四つのテスト」



言行はこれに照らしてから

1 真実か どうか

Is it the TRUTH ?

2 みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned ?

3 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4 みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

変えてはならないもの

ロータリーの中核的価値観

CORE VALUE

- ・奉仕 **SERVICE**
- ・親睦 **FELLOWSHIP**
- ・多様性 **DIVERSITY**
- ・高潔性 **INTEGRITY**
- ・リーダーシップ **LEADERSHIP**

多様性・公平さ・インクルージョン

インクルーシブなクラブ

- ◎ 多様な会員が迎え入れられて、だれもが同じ重みで大切にされて、個性を発揮できて、みんなと仲間になって活動できるクラブ

クラブの文化を振り返る

- ◎ 多様な会員にとって、クラブが居心地よく、満足できる場所になっているだろうか？
- ◎ バックグラウンドの違う会員たちがひとつの仲間になっているか？

インクルーシブなクラブ作り

- ・気の合う人だけで固まっていないか？
- ・みんなに役割があるだろうか？
- ・みんなに情報が届いているだろうか？
- ・ともだちがいない人はいないだろうか？
- ・みんなが話し合う機会は十分にあるだろうか？
- ・みんなが輪に入っているだろうか？



クラブに笑顔がたくさんあるか？

多様性でクラブ活性化へ

① 多世代型のクラブを目指す

多世代で構成される組織の魅力

- ・多様な世代がひとつの仲間に。
- ・楽しさ、奥行きのある深さをもった組織



20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代

90代

若い世代とシニア世代が繋がってインクルーシブなクラブ作り

世代の違う会員が**いい仲間になるためには** ⇒

- ◎ **互いに学び合う関係性の構築**
- ◎ **世代交代ではなく、共存する**
- ◎ **変化を上手に取り入れる**

「LIFE SHIFT」 100年時代の人生戦略

リンダ・グラットン/ アンドリュー・スコット著

人生の3ステージ

教育

仕事

退職後

教育

仕事

退職後

理想は多世代のクラブ

ホルガー・クナーク パストRI会長

「スザンナのクラブは会員が27歳から70歳にわたります。私は、ロータリークラブのこのような世代の多様性が好きです。

多世代のクラブ、これこそが理想です。」



多様性からクラブ活性化へ

② 全員参加のインクルーシブな奉仕活動

奉仕活動への参加の仕方を考える

インクルーシブ、全員参加の奉仕とは？

プロジェクトにおける役割分担

A	ニーズ分析、立案、実行
B	資金作り ファンドレイジングのイベント開催
C	補助金活用 ロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金を担当する
D	協カクラブ / 協カ団体を探す 一緒に行う他のクラブを探す、地元で協カしてくれる人を探す ロータリー外のスキルや資金を提供してくれる団体を探す
E	記録を残す 議事録、スケジュール表、写真、動画など
F	広報活動を行う HP、Facebook、メディア、ロータリーショーケース / 会員への広報
G	寄付をする プロジェクトのための経済的支援

インクルーシブな奉仕活動

役割はそれぞれ。しかし、忘れてはならない大事なこと！

同じ心で始めること。

情報を共有していくこと。

共に喜ぶこと。



全員参加で オーケストラのようなクラブ作り

ロータリークラブに傍観者はいません。

それぞれ、自分の得意な楽器を持ってください。

そして、会長の指揮に合わせて素晴らしいハーモニーを創りましょう！」





ご清聴、ありがとうございました

服部陽子